

# 令和元年度 学校評価 一覧表

1 学校教育目標 「 夢や目標に向かって 共に認め合いながら 主体的に生きる子どもの育成 」  
 2 目指す子ども像 かしこく やさしく たくましく  
 3 中期目標 (統合まで付けたい力) ・ 自分で判断し、考え、対応していく力の育成  
 ・ 郷土愛の醸成とコミュニケーションの育成

4 今年度の重点目標等  
 合言葉は「ひとり と ひとつ」  
 ○かしこい力を付ける ○やさしい心を育む ○たくましい心と体を鍛える  
 ○ふるさと・キャリア教育の充実 ○地域・他校との連携・交流

児童の状況	評価項目	具体的内容	自己評価A 年度	評価指標	実践課題	主な取組	主な担当	自己評価B
								年度
児童の状況	1 確かな学力【かしこく】	自分の考えをもって意欲的に学習に取り組み、互いに学び合う中で、基礎学力・活用する力が向上している。	おおむね良好	(1) 学習への意欲的な取組 (2) 学力向上	①基本的な学習習慣の形成と定着 ②表現力・思考力の育成 ③学習状況調査、NRT・CRT等結果の分析と活用 ④学力向上のための具体的な取組	・「学習の約束」、話型、聴型の活用 ・家庭学習や音読の習慣化(手引きの活用・プリント・がんばりノートの継続) ・月例テストの実施 ・学び合いや授業の振り返り時間の充実 ・昼読書、作文の時間の確保 ・読書運動や読み聞かせの実施 ・スピーチの推奨 ・結果の分析と補充、回復指導 ・パワーアップタイムの実施 ・学力向上対策の共通理解と施行 ・家庭学習と朝学習の連携 ・国語や算数を中心とした「北小スタイル」の定着 ・ノートの効果的な使用(ノート展を含む)	○学習指導部	3
	2 豊かな心と社会性の育成【やさしく】	思いやりの心を持ち、互いのよさを認め合い、高め合いながら、規律ある態度で、協力して楽しい学校生活を送っている。	おおむね良好	(3) 基本的な生活習慣	⑤さわやかで元気な挨拶と返事、 ⑥けじめのある生活と正しい言葉遣い	・あいさつ運動の継続 ・月目標のがんばりと振り返り ・学級活動による継続的な生活指導 ・児童活動における生活習慣の啓発 ・休業中のしおり	○生徒指導部	3
				(4) 集団生活・集団活動	⑦自分の役割に責任をもつ態度の育成 ⑧達成感を味わわせ行動力を育てる特別活動	・主体的に取り組む学級活動(当番、係活動)、児童会活動(委員会) ・縦割班活動、異学年交流 ・地区子ども会 ・児童集会 ・正課クラブ ・「1年生をむかえる会」「運動会」「学習発表会」「6年生を送る会」等の行事、特別活動 ・児童集会 ・表現の場の設定	○生徒指導部	3
				(5) 思いやりの心と温かい人間関係	⑨互いのよさを認め合い、自己有用感を育む学級づくり ⑩諸問題への迅速かつ適切な対応	・友だちのよさを認め合う場とめあての設定(帰りの会等) ・学年だより、全校の場での紹介 ・Q-Uの活用 ・アンケートの実施(いじめ) ・児童を語る会 ・ふれあいタイム ・教育相談	○生徒指導部	4
	3 健康と体力【たくましく】	食や運動を通して、自分の健康や体力に関心を持ち、丈夫な体をつくらうと努めている。	おおむね良好	(6) 保健体育・食育の推進 (7) 体力の向上	⑪健康的な生活習慣の形成 ⑫望ましい食習慣の形成 ⑬継続的な体力づくり ⑭新体力テストの活用	・菌指指導、うがい、手洗いの励行 ・清潔検査 ・疾病治療の奨励 ・バランスのとれた食事指導 ・栄養講話や保健学習による栄養指導 ・「北っ子いきいきデー(メディアコントロールデー)」の実施 ・学年男女別の目標数値の設定 ・北っ子サーキットの実施 ・体力づくりの奨励 ・外遊びの奨励 ・新体力テストの分析と活用 ・てくてくとく運動の推進	○保健指導部	4
4 ふるさと・キャリア教育	ふるさと鹿角に対する誇りをもち、将来に向かってよりよく生きようとする夢や希望をもっている。	良好	(8) ふるさと鹿角に対する誇りと愛着心の醸成	⑮地域素材・人材を生かした体験学習の充実 ⑯「ふるさと・キャリア教育」の実践	・地域の素材を生かした体験活動 ・農園活動 ・地域探検、社会科見学 ・発達段階に応じた年間計画の立案と実践 ・地域素材の教材化と地域人材の活用 ・平元小学校との交流活動 ・夢たんプロジェクトへの参加奨励	○教務部 ○学習指導部	4	
学校運営の状況	5 組織運営	学校の課題を明確にしながら、特色ある学校づくりを計画的・組織的にやっている。	良好	(9) 学校の明確な運営・責任体制	⑰経営方針や重点施策の明示 ⑱学校評価の効果的運用	・統合を見据えた経営方針の明示 ・教育目標や児童像、重点施策の明確化と保護者、地域への情報発信 ・アンケート項目の検討 ・校内評価委員会	○校長	4
				(10) 教育課程の編成と実施	⑲教育目標実現のための適切な時数配分と計画的な実施	・教育課程の編成 ・授業時数の確保 ・学校行事の実施と課題把握 ・教科、道徳、総合のねらいの達成 ・体験学習や地域素材を生かした教育活動	○教務部	4
				(11) 効率的な事務運営及び情報管理	⑳各種会計管理の徹底 ㉑情報管理の適正化	・学校納金の明確な管理執行 ・会計報告 ・諸帳簿の保管 ・定期的な点検 ・個人情報管理	○教頭(事務部)	4
	6 教師の研修	学校教育目標の具現化に向けて、校内研修の充実にも努め、教育実践に励んでいる。	おおむね良好	(12) 指導力を高める研修の実施 (13) 授業力の向上	㉒学校課題にそった校内研修の充実 ㉓「分かる」「できる」「定着する」授業づくり	・体育科を中心とした子どもが主体的に学ぶ授業づくり ・初任者研修の計画的運用 ・共通課題の解決のための研究推進 ・校外研修報告会の実施 ・研究だより ・授業研究会(事前・事後)の充実 ・授業を見合う会や実技研修会の実施 ・全学年算数T T ・理科専科 ・O J Tの推進	○研究部(学習指導部)	3
				7 保護者・地域との連携	学校の取組を保護者・地域に分かりやすく伝え、地域の教育力を生かした実践を行っている。	良好	(14) 情報の受発信	㉔保護者・地域への定期的な情報発信
	(15) 地域の教育力の活用	㉕地域や関係機関・P T A相互の連携と協力体制	・避難訓練 ・関係機関との連携 ・緊急連絡体制 ・交通安全対策 ・安全マップづくり ・危機管理マニュアル ・通学路危険箇所点検 ・学校安全日				○教頭 ○生徒指導部	4
	8 安全・安心と教育環境	児童の安全確保に取り組み、施設・設備等の教育環境が適切に整備・活用されている。	良好	(16) 安全教育と安全管理	㉖事件・事故の回避能力の向上と緊急時の対応力の育成 ㉗校舎内外の安全確保	・個別の指導計画、支援計画 ・校時表、時間割の工夫 ・生活サポーターの活用 ・全校支援体制 ・特別支援コーディネーター ・関係機関との連携	○教頭 ○生徒指導部	4
					(17) 校内支援体制の整備	㉘特別支援教育委員会の充実と組織的な協力体制	・効果的な体験学習 ・交流学級 ・自立活動 ・進路指導 ・関係機関、他校との連携	○コーディネーター ○特支担任
	9 特別支援教育	一人一人の教育的ニーズを把握し、適切な指導及び支援を行っている。	良好	(18) 交流学習・体験学習の充実	㉙個々の特性を生かした交流学習、共同学習、体験学習の推進		○コーディネーター ○特支担任	4

○ かわめて良好
○ 良好
○ おおむね良好
○ やや不十分
○ 努力を要する

5	実施状況はかわめてよく意識も高い/数値目標に対して9.1%以上達成・前年度比1.08%以上
4	実施状況は良好で意欲もある/数値目標に対して8.0~9.0%達成・前年度比1.03~1.07%
3	実施状況はおおむね良好/数値目標に対して6.0~7.9%達成・前年度比9.8~1.02%
2	実施状況はやや不十分で取組が不安定/数値目標に対して5.0~5.9%達成・前年度比9.3~9.7%
1	実施状況は不十分で努力を要する/数値目標に対して4.9%以下の達成・前年度比9.2%以下